

授業科目 地域保健学演習	科目概要・形式 1単位 30時間	配当年次 1年 後期
科目責任者	古川照美	
担当者	古川照美、杉山克己、勘林秀行、千葉敦子、清水亮	
1. 科目のねらい・目標 特定地域における地域保健福祉に関する健康課題・生活課題を、エスノグラフィー等を用いて明らかにし、地域における包括的な課題解決を探究する方法を実践的に学ぶ。		
2. 授業計画・内容 ①日本における「地域」の課題とIPE、IPW：2コマ（担当者：全員） ②地域の健康課題のとらえ方（エスノグラフィーについて）：2コマ（担当者：古川） ③特定地域における実践的なエスノグラフィー： 事前に参与観察の依頼、インタビューガイドの作成、関連資料の検討等：2コマ（担当者：全員） 実践的なエスノグラフィー 2日間（担当者：全員） ④特定地域の健康課題・生活課題の明確化と構造的な理解：1コマ（担当者：全員） ⑤包括的な課題解決の考察：1コマ（担当者：全員） ⑥まとめ（地域のとらえ方・考え方）：1コマ（担当者：全員）		
3. 教科書、参考書		
4. 成績評価方法 レポート 80%、参加状況 20%		
5. 受講要件		
6. 社会人学生に対する配慮 夜間及び土日開講とします。		
7. その他		